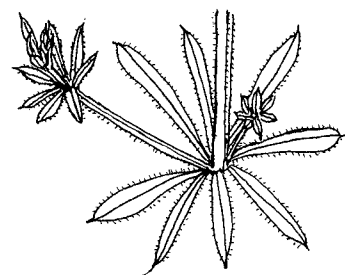


豊橋公園図鑑 No.2

NPO 法人 東三河自然観察会

身近な草花や木々に潜む様々な世界!!



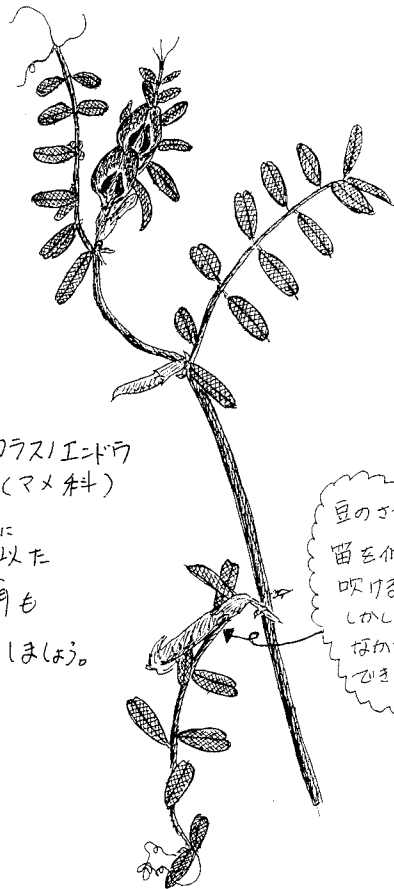
ヤエムクラ
(アステ科)

ワッヘンにして遊

へるヤエムクラ。
さて、葉っぱの数は
果たして何枚にな

るでしょう?

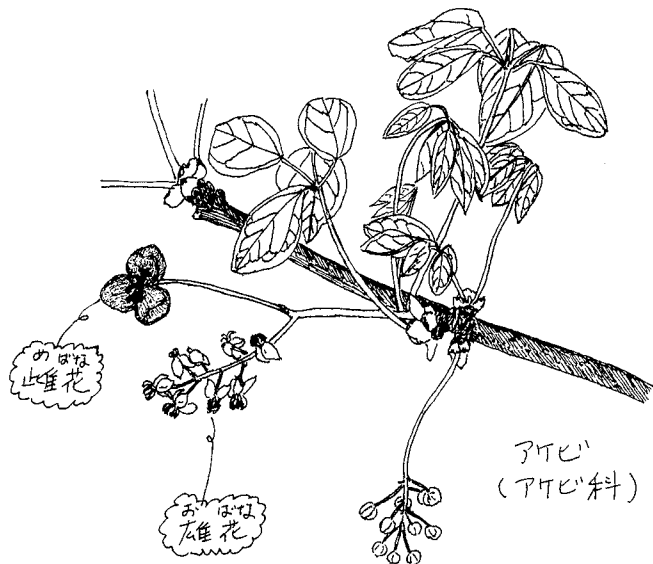
実は、意外な秘密が!!



カラスエンドラ
(マメ科)

よく似た
仲間も
探しましょう。

豆のさやで
留を作って
吹ける!
しかし私は
なかなか
できません。



アケビ
(アケビ科)

今、アケビは花盛り。

あれ? よく見ると、2つのタイプの花が

あるよ。秋にいい匂いになるのは

どちらでしょう?



スズメノテッポウと
似た者仲間が
見られます!

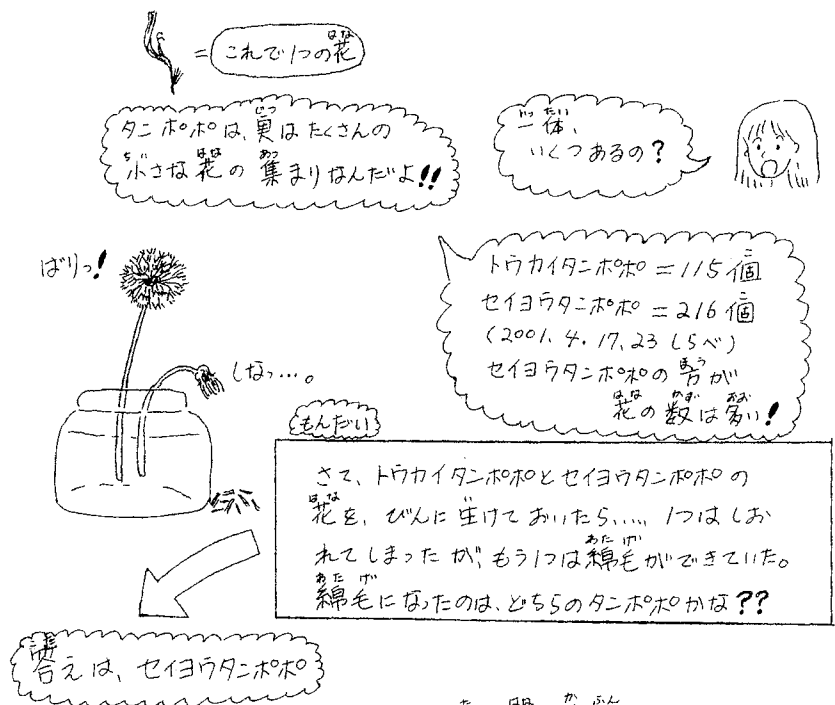
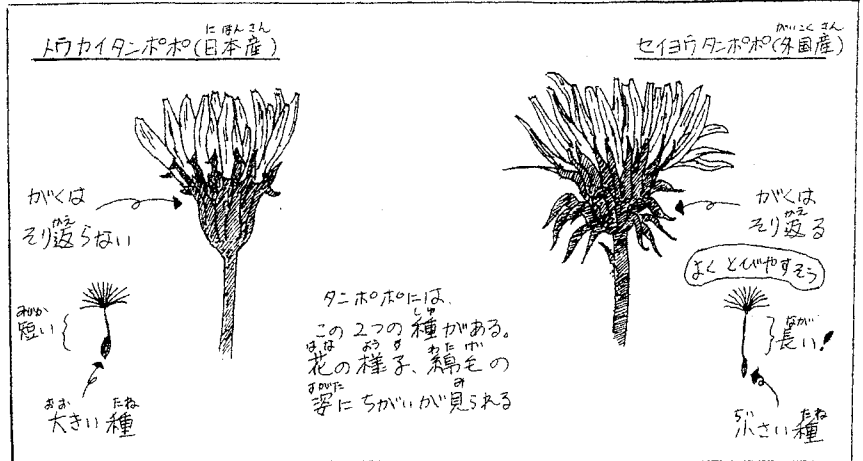
スズメノテッポウと

似た者仲間が

見られます!

スズメノテッポウ
(イネ科)

日本のタンポポ、外国のタンポポのちがいを比べてみよう!



さて、トラカイタンポポとセイウタンポポの
花を、びんに生けておいたら、... 1つはし
れてしまったが、もう1つは綿毛ができていた。
綿毛になったのは、どちらのタンポポかな??

答えは、セイウタンポポ

セイウタンポポは、他の花の花粉をもらなくても
自分だけで種を作ることのできるんだ。(トラカイタンポポ
は、他の花の花粉とやりとりしないと、種ができてない)この図に、
①花の数が多いと、②綿毛(種)も多く、その作りは遠く
へ飛んでいきやすいこと、など、セイウタンポポの方が
何だか生きる力が強そうだな...。

2015.4.11 文責: 牧野 紀子
作成